

# 堂谷津の里 自然だより

# 2019年 12月

2019. 12. 1

雨が続いて、堂谷津の池に水が溜まったのは久しぶり。ピオトープから水路、田んぼへ・・・どこも今年は水がたっぷりです。静かになった初冬の里山は、いつの間にか木々の間や茂みを移動する鳥たちでにぎわい始めました。小春日和に誘われて自然の中を散策するのも楽しい季節です。



小春日和の  
堂谷津の里



水をたたえる堂谷津の池



ジャノヒゲ



ヤブコウジ



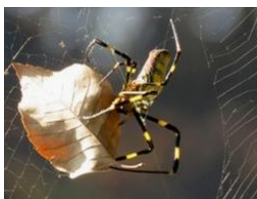
マンリョウ



ムラサキシキブ



コナラのドングリ



ジョロウグモ



ビジョオニグモ



キタテハ



ツツシサセコオロギ



クビキリギス



ウグイス  
アオジ

シジュウカラ

エナガ

メジロ

### <季節メモ> ヨシ原は鳥たちのえさ場

ヨシ原近く、耳をすますと「パキパキ」という音が聞こえてきます。と思ったとたんに数羽の鳥が飛び立ちました。ヨシの茎と葉鞘の間にあるピワコカタカイガラモドキという虫の成虫を啄んでいる音です。小さなヨシ原でも意外とたくさんの鳥を見ることができるのは、この虫のお陰。ヨシ原は鳥たちのよいえさ場になっているのですね。ヨシ原に出会ったら立ち止まって見てください。

写真・編集：晝間

ピワコカタカイガラモドキ